

2010年度

科目名	日本語音声学			
担当教員	増田 正子			
配当	教福2		コード	22230
開期	通年	講時	火曜日2限	単位数 4
授業テーマ	日本語音声のしくみを考える。			
目的と概要	日本語の音声・音韻の概略と特色を、日常のさまざまな疑問に答える形で考えていく。前半は、音声学の基本的事項を理解しその上で、日本語の母音・子音、さまざまな音声現象について具体例を通して明らかにしていく。後半は、音韻の変化、アクセント、イントネーション、地域語等について考える。演習を行う予定。			
成績評価法	前期 記述試験、40% 後期 演習発表 30%、小課題 30%によって評価する。			
テキスト	基本的にはプリントを配布する。			
参考書	講義時に適宜紹介する。			
履修に 当たっての 注意・助言				
講義計画				
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人間の言語の特質、言語の機能、言語行動と非言語行動について</li> <li>2. 音声と音韻、音韻の単位、分類</li> <li>3. 日本語の音韻の特色</li> <li>4. 日本語の母音</li> <li>5. 日本語の子音 (1)</li> <li>6. 日本語の子音 (2)</li> <li>7. 日本語の子音 (3)</li> <li>8. 日本語の子音 (4)</li> <li>9. 拍の構造、特殊拍について</li> <li>10. 音韻の変化と変遷 (1)</li> <li>11. 音韻の変化と変遷 (2)</li> <li>12. 音韻の変化と変遷 (3)</li> <li>13. 日本語のアクセント (1)</li> <li>14. 日本語のアクセント (2)</li> <li>15. まとめ (前期)</li> <li>16. 日本語のアクセント (3)</li> <li>17. 日本語のアクセント (4)</li> <li>18. 日本語のアクセント (5)</li> <li>19. 日本語のアクセント (6)</li> <li>20. 日本語のアクセント (7)</li> <li>21. 日本語のイントネーション・プロミネンス等 (1)</li> <li>22. 日本語のイントネーション・プロミネンス等 (2)</li> <li>23. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (1)</li> <li>24. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (2)</li> <li>25. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (3)</li> <li>26. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (4)</li> <li>27. さまざまな音声現象についての疑問と解明 (5)</li> <li>28. 音声に関わる演習 (1)</li> <li>29. 音声に関わる演習 (2)</li> <li>30. まとめ</li> </ol>				